

特別会計

74億972万4千円

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって歳出に充てるため、一般会計とは別に設けられた会計です。

特別会計名	令和2年度	平成31年度	増減額	増減率
文化及びスポーツ振興育成事業	107万1千円	107万1千円	0円	0.0%
国民健康保険事業	35億1,492万9千円	37億1,572万6千円	△2億79万7千円	△5.4%
国民健康保険直営診療施設事業	3億3,486万6千円	3億3,905万7千円	△419万1千円	△1.2%
公共下水道事業	4億4,448万2千円	6億7,157万7千円	△2億2,709万5千円	△33.8%
工業団地造成事業	604万円	604万円	0円	0.0%
農業集落排水事業	5,994万4千円	4,635万9千円	1,358万5千円	29.3%
介護保険事業	29億6,355万4千円	29億7,209万7千円	△854万3千円	△0.3%
財産区管理事業	324万8千円	349万9千円	△25万1千円	△7.2%
後期高齢者医療	8,159万円	8,412万3千円	△253万3千円	△3.0%
合計	74億972万4千円	78億3,954万9千円	△4億2,982万5千円	△5.5%

水道会計

合理的な企業活動のため、地方公営企業法により設けられた会計です。

区分	令和2年度	平成31年度	増減額	増減率	
収益的	収入	3億4,292万7千円	3億1,082万2千円	3,210万5千円	10.3%
	支出	3億6,968万4千円	3億7,316万4千円	△348万円	△1.0%
資本的	収入	7億4,313万円	4億9,114万2千円	2億5,198万8千円	51.3%
	支出	10億8,750万円	7億1,032万9千円	3億7,717万1千円	53.1%

主な事業

令和2年度は、次の事業に重点的に取り組んでいきます。

<p>◆ 民生費</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難生活支援事業 2億9,225万2千円 町内外サポートセンター運営事業 8,775万1千円 アスレチック施設整備事業 589万9千円 子ども医療費助成事業 2,125万8千円 子育て支援事業 2,230万7千円 	<p>◆ 民生費</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業再開・帰還促進支援事業 4億7,396万9千円 木材製造拠点整備事業 16億70万円 産業団地整備事業（北・南・棚塩） 24億3,366万3千円 交流・情報発信拠点整備事業 20億4,497万円
<p>◆ 衛生費</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健事業及び予防事業 1億8,724万8千円 	<p>◆ 土木費</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路整備事業 13億1,273万7千円 スマートコミュニティ事業 4億3,518万1千円 請戸住宅団地整備事業 6億6,059万6千円
<p>◆ 農林水産業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ため池等の放射性物質対策事業 20億5,559万9千円 カントリーエレベーター整備事業 73億8,722万2千円 営農再開支援事業 8億3,632万8千円 	<p>◆ 消防費</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内防犯体制強化事業 7億1,663万5千円 防災拠点施設整備事業 1億2,050万円
	<p>◆ 教育費</p> <ul style="list-style-type: none"> 震災遺構整備事業 3億3,511万7千円 学校運営事業 1億8,846万6千円 学習支援事業 623万9千円

令和2年度 予算の あらまし

令和2年度は、東日本大震災および原発事故から10年目、浪江町復興計画【第二次】に位置付ける「本格復興期」の最終年度を迎えます。今年度は、町の交流・情報発信の拠点となる「道の駅なみえ」のオープンへ向けた準備や、漁業や農業の1次産業の再生に向けた整備を進めます。また、町内での生活再建に向けた補助を継続するほか、町民同士の絆を維持する取組も、引き続き重要事業として継続していきます。これらの結果、昨年度の予算を下回ったものの、引き続き大規模な予算となりました。

☎ 企画財政課財政管財係 ☎ 0240(34)0237

一般会計 340億9,300万円

